



令和 7 年度

## 稲敷市下水道事業会計予算概要



### [凡例]

- 1 表中及び図中の金額その他の計数は原則として表示単位未満を切り捨てております。したがって、内訳の計と合計が一致しない場合があります。
- 2 比率(%)は原則として各計数ごとに小数第2位を四捨五入しております。したがって、構成比において内訳の計と合計が一致しない場合があります。

## 令和7年度下水道事業会計予算

### ◎業務の予定量

令和7年度業務活動の目標として、業務の予定量を次のとおり設定しました。

区 分	令和7年度
水 洗 化 戸 数	8,140 戸
年 間 処 理 水 量	2,430,000 m <sup>3</sup>
一 日 平 均 処 理 水 量	6,658 m <sup>3</sup>
主 要 な 建 設 改 良 事 業	567,565 千円

### ◎当初予算の規模

(単位：千円)

区 分		令和7年度	令和6年度	比較増減
収益的	収 入	2,122,724	2,211,094	△ 88,370
	支 出	1,846,768	1,857,010	△ 10,242
資本的	収 入	618,528	713,168	△ 94,640
	支 出	1,442,603	1,544,127	△ 101,524
収 入 合 計		2,741,252	2,924,262	△ 183,010
支 出 合 計		3,289,371	3,401,137	△ 111,766

令和7年度収入の予算規模は、収益的収入及び資本的収入の合計で2,741,252千円となり、前年度当初予算2,924,262千円と比較すると、収益的収入で88,370千円の減、資本的収入で94,640千円の減、全体で183,010千円の減となっています。

また、令和7年度支出の予算規模は、収益的支出及び資本的支出の合計で3,289,371千円となり、前年度当初予算3,401,137千円と比較すると、収益的支出で10,242千円の減、資本的支出で101,524千円の減、全体で111,766千円の減となっています。

◎企業債残高の状況

(単位：千円)

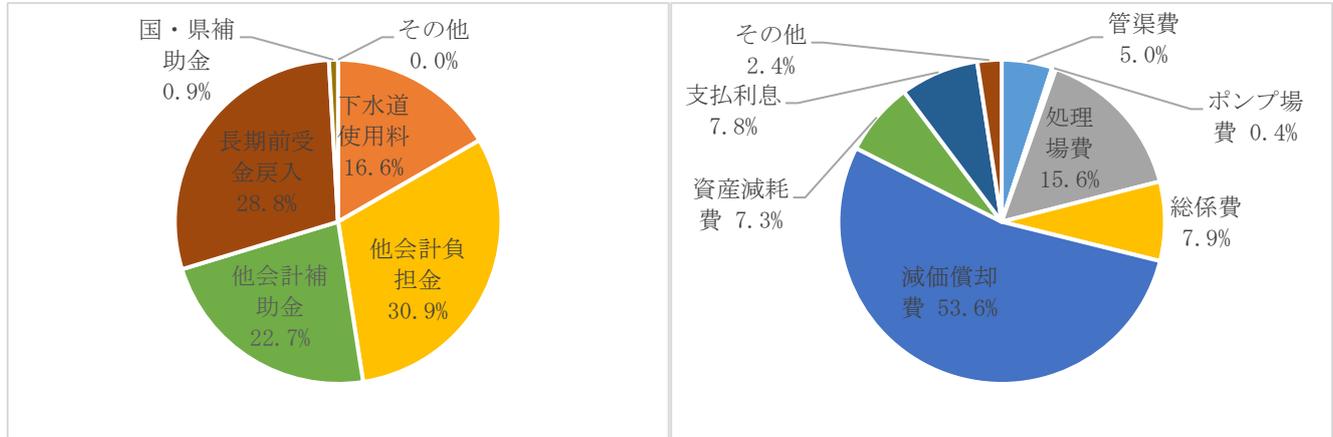
項目	年度	令和5年度	令和6年度			令和7年度		
		年度末残高	起債見込額	元金償還見込額	年度末残高見込額	起債見込額	元金償還見込額	年度末残高見込額
合計		9,869,755	241,900	874,245	9,237,410	763,600	867,246	9,133,764
借入先別内訳	財政融資資金	3,701,196	-	387,373	3,313,822	-	375,123	2,938,699
	地方公共団体金融機構	5,010,089	128,900	402,431	4,736,558	313,100	401,167	4,648,491
	日本郵政公社資金	967,279	-	76,877	890,401	-	78,424	811,977
	銀行等	191,190	113,000	7,562	296,628	450,500	12,532	734,596

【収益的収入及び支出】

下水道事業の経営活動収支。収益は下水道使用料や一般会計負担金及び補助金、長期前受金戻入等によるものです。費用は管渠費やポンプ場費、処理場費、減価償却費、企業債利息等事業運営のための経費です。

◎下水道事業収益の構成割合

◎下水道事業費用の構成割合



◎下水道事業収益

(単位：千円)

科目	令和7年度		令和6年度		比較増減	
	予定額	構成比(%)	予定額	構成比(%)	増減額	増減率(%)
下水道使用料	351,755	16.6%	344,215	15.6%	7,540	2.2%
他会計負担金	656,945	30.9%	613,864	27.8%	43,081	7.0%
他会計補助金	482,382	22.7%	594,466	26.9%	△ 112,084	△18.9%
長期前受金戻入	611,630	28.8%	625,416	28.3%	△ 13,786	△2.2%
国・県補助金	19,038	0.9%	32,791	1.5%	△ 13,753	△41.9%
その他	974	0.0%	342	0.0%	632	184.8%
合計	2,122,724	100.0%	2,211,094	100.0%	△ 88,370	△4.0%

※長期前受金戻入：償却資産(固定資産)の取得等のために交付された補助金等を長期前受金として負債に計上し、その資産の減価償却費に対応させて収益化するもの

◎下水道事業費用

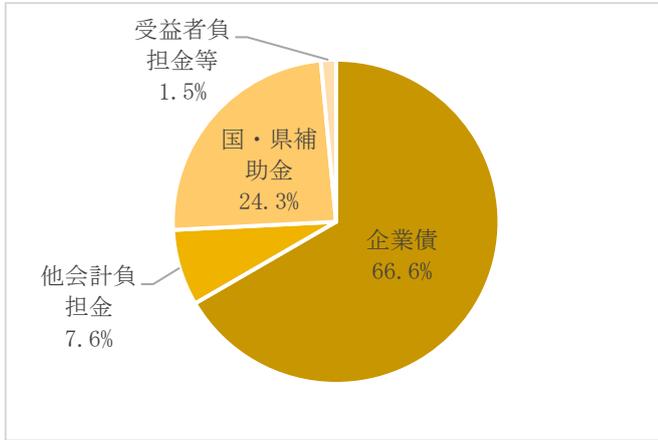
(単位：千円)

科目	令和7年度		令和6年度		比較増減	
	予定額	構成比(%)	予定額	構成比(%)	増減額	増減率(%)
管渠費	92,460	5.0%	105,545	5.7%	△ 13,085	△12.4%
ポンプ場費	8,024	0.4%	6,584	0.4%	1,440	21.9%
処理場費	288,589	15.6%	305,500	16.5%	△ 16,911	△5.5%
総係費	145,496	7.9%	160,284	8.6%	△ 14,788	△9.2%
減価償却費	989,825	53.6%	983,299	53.0%	6,526	0.7%
資産減耗費	134,740	7.3%	106,475	5.7%	28,265	26.5%
支払利息	143,752	7.8%	153,096	8.2%	△ 9,344	△6.1%
その他	43,882	2.4%	36,227	2.0%	7,655	21.1%
合計	1,846,768	100.0%	1,857,010	100.0%	△ 10,242	△0.6%

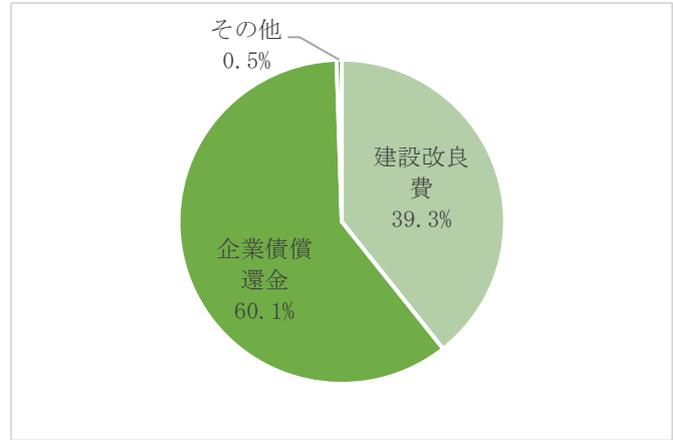
【資本的収入及び支出】

将来に備えた施設整備に伴う収支。資本的収入は一般会計負担金及び補助金、企業債の発行、受益者負担金によるものです。資本的支出は建設改良費や企業債償還金などの支出です。

◎資本的収入の構成割合



◎資本的支出の構成割合



◎資本的収入の構成割合

(単位：千円)

科目	令和7年度		令和6年度		比較増減	
	予定額	構成比(%)	予定額	構成比(%)	増減額	増減率(%)
企業債	412,100	66.6%	508,000	71.2%	△ 95,900	△18.9%
他会計負担金	46,984	7.6%	46,078	6.5%	906	2.0%
国・県補助金	150,000	24.3%	148,450	20.8%	1,550	1.0%
受益者負担金等	9,444	1.5%	10,640	1.5%	△ 1,196	△11.2%
合計	618,528	100.0%	713,168	100.0%	△ 94,640	△13.3%

◎資本的支出の構成割合

(単位：千円)

科目	令和7年度		令和6年度		比較増減	
	予定額	構成比(%)	予定額	構成比(%)	増減額	増減率(%)
建設改良費	567,565	39.3%	461,300	33.8%	106,265	23.0%
企業債償還金	867,246	60.1%	889,662	65.2%	△ 22,416	△2.5%
その他	7,792	0.5%	14,085	1.0%	△ 6,293	△44.7%
合計	1,442,603	100.0%	1,365,047	100.0%	77,556	5.7%

◎資本的収支の不足額

(単位：千円)

区分		令和7年度	令和6年度	比較増減
資本的収支不足額		824,075	830,959	△ 6,884
補填財源 内訳	過年度分損益勘定留保資金	-	-	-
	当年度分損益勘定留保資金	512,813	464,358	48,455
	減債積立金	42,299	31,486	10,813
	当年度分消費税資本的収支調整額	-	-	-
	当年度利益剰余金処分量	268,963	335,115	△ 66,152

令和7年度主要な工事予定箇所一覧表

(単位:千円)

No.	工 事 名	工 事 箇 所	工 事 概 要	工 事 費
1	7国補・市単公下2-1号 汚水管渠工事	伊佐津	開削φ150 L=291.0m 圧送φ75 L=75.0m	39,480
2	7国補公下2-2号マンホールホ ンブ設置工事	伊佐津	1.5kw 1箇所	16,000
3	7国補・市単公下4-1号 汚水管渠工事	駒塚	開削φ150 L=281.0m	33,700
4	7国補・市単公下4-2号 汚水管渠工事	駒塚	開削φ150 L=280.0m	33,620
5	7市単県道江戸崎新利根 線上下水管布設替工事	江戸崎	開削φ200 L=140.0m	19,000
6	7国補 あずま浄化センタ ー機械設備改築工事	あずま浄化センタ ー	機械設備更新 一式	200,000
7	7国補 あずま浄化センタ ー電気設備改築工事	あずま浄化センタ ー	電気設備更新 一式	
計				341,800